



ミエンタイ建設大学

英語名 MIEN TAY CONSTRUCTION UNIVERSITY

略称 MTU

南部

公立

日本語教育あり

地域の特徴

- ・ ヴィンロン省はメコンデルタ地域に属する
- ・ 肥沃な土壌を有しており、米や果物の栽培が盛んとなる

統計 (2019年)

ランキング

面積	1,525.7 km ²	56/63
人口	1,022.6 千人	41/63
FDI	150.5 百万 USD	29/63



ミエンタイ建設大学

沿革

- ・ 1976年、建設中等職業学校第8号が設立
- ・ 1995年、ミエンタイ建設中等職業学校へと改称 (ミエンタイは西洋という意味)
- ・ 2003年、ミエンタイ建設短期大学へと更新
- ・ 2011年、ミエンタイ建設大学へと更新

特色

- ・ 建設省管轄下の4大学の1つ
- ・ 土木建設、工業建設、橋・道路、建築といった建設関連分野の教育・訓練にフォーカスしている

特に強みがある専攻

- ・ Building Architecture
- ・ Interior Architecture
- ・ Graphic Architecture
- ・ Civil and Industrial Construction



基本情報

所在地	20B Pho Co Dieu, Ward 3, Vinh Long City, Vinh Long (Can Tho 国際空港から約47 km)			
URL	http://mtu.edu.vn/			
創立年	1976			
課程 専攻数	<input type="checkbox"/> 中等職業学校	<input type="checkbox"/> 短期大学	<input checked="" type="checkbox"/> 学部	<input type="checkbox"/> 修士
	-	-	9	-
学生数	2,300			
教員数	162			
日本留学経験のある教員	人数	5		
	例示	Dr. Do Duy Thinh (建築・企画科目の講師)		
年間研究予算	15億 VND (約672万円)			

窓口情報 (国際連携担当の部門)

部署代表番号・メール	(84) 270 3843 821	nckh-htqt@mtu.edu.vn
担当者 氏名・役職	Mr. Nguyen Ngoc Long Giang	部長
担当者 電話番号・メール	(84) 907 660 686	longgiang@mtu.edu.vn
対応可能な言語	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> その他 ()	

学長 略歴

Dr. Nguyen Van Xuan
 1975年生まれ
 専攻分野: 教育管理
 2018年-現在: 学長 ミエンタイ建設大学
 2016年: 博士 教育管理専攻 フィリピン
 2006年: 修士 教育管理専攻 オーストラリア
 2002年: 学部 土木・工業建設専攻





ミエンタイ建設大学

英語名 MIEN TAY CONSTRUCTION UNIVERSITY

略称 MTU

南部

公立

日本語教育あり

A - 教育体制

1. 教育状況の概要

教育方針(配分)	重点分野: 実用(人材育成) 訓練時間の配分: 実践20%-理論80% (専攻によって異なる)	
インターンシップ	任意	まだ無い
	必修	4~6週間のインターンシップ
卒業生の状況	“1,631人の卒業生のうち、約1%がベトナムで進学、2%が日本で働いています。” - Mr. Nguyen Quy Dong (学生管理部長)	

2. 外国語教育

概要	
外国語の授業	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> その他()
必須の外国語科目	英語
最も学習されている外国語 (英語を除く)	日本語
英語の卒業要件	英語専攻 - 英語専攻以外 B1

日本語の教育

授業種別	卒業要件	卒業生の能力	学生数/年
<input type="checkbox"/> 日本語学科・学部	-	-	-
<input type="checkbox"/> 単位認定授業	-	-	-
<input checked="" type="checkbox"/> 単位が出ない授業	-	N4~N3	30~40
指導教員の数/能力*	ベトナム人 3	N2	日本人 -

B - 国際連携・協力等の実績

概要		
連携・協力等パートナーの国籍	タイ、台湾、イギリス、日本、フィリピン、ラオス、その他の数か国	
パートナーが最も多い国籍	タイ	
日本パートナーとの連携・協力等		
連携・協力等確立方法	相手側からのコンタクト	
パートナーの数	5	
連携・協力等形態	<input checked="" type="checkbox"/> 企業	日本における採用、セミナーの実施、日本語教育の支援
	<input type="checkbox"/> 教育機関	-
	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (行政機関)	行政機関 日本で働くためのスキル訓練プログラム開設のための専門家派遣

C - 就職支援活動

ジョブフェア開催	10月
その他の活動	大学ウェブサイト上での求職情報の更新、パートナーとの採用契約



ミエンタイ建設大学

英語名

MIEN TAY CONSTRUCTION UNIVERSITY

略称

MTU

南部

公立

日本語教育あり

専攻リスト

分野・専攻		課程		
		学部	修士	博士
経済・経営	Accounting	○		
建設	Building Architecture	○		
	Interior Architecture	○		
	Graphic Architecture	○		
	Civil and Industrial Construction	○		
	Urban and Building Management	○		
	Bridge - Road Construction	○		
	Water Supply and Drainage Technique	○		
Environmental Engineering	○			

特に強みのある学部・専攻は何ですか？

“土木建設・産業建設および建築専攻は、志望学生数が多く、優秀な学生を輩出しています。多くの企業が採用したいと希望していますがミエンタイ建設大学の供給数は間に合っていない。”

- Mr. Nguyen Ngoc Long Giang (国際協力部長)



建設演習室



建築演習室



ミエントイ建設大学

英語名

MIEN TAY CONSTRUCTION UNIVERSITY

略称

MTU

南部

公立

日本語教育あり

連携等事例

企業と協力等

連携先・協力先 Phu Bac Construction and Trade社、東レインターナショナル

時期 2019年

専攻 建設

内容 日本式の建設手法等に関して、セミナーを開催



セミナー

企業と連携

連携先・協力先 エクセルシオール、Tsubaki社

時期 2019年

専攻 建設

内容

- 日本語の教育サポート
- N3を取得した学生は、日本でエンジニア職として従事(毎年10人規模で学生を送ることを計画)



調印式

企業と連携

連携先・協力先 建設技能人材機構

時期 2019年

専攻 建設

内容

- 日本側から専門家を派遣して日本語とスキル訓練プログラムを開設
- 特定技能ビザによる日本での就業が目標



ミエントイ建設大学の演習施設を日本側が視察



ミエンタイ建設大学

英語名 MIEN TAY CONSTRUCTION UNIVERSITY

略称 MTU

南部

公立

日本語教育あり

大学関係者へのインタビュー



Mr. Nguyen Ngoc Long Giang
(国際協力部長)

「ミエンタイ建設大学は、パートナーと教育・訓練、科学研究、職業紹介に関して連携を進め、地域あるいは世界の高度な教育水準へと大学レベルを引き上げられれば、と考えています。」

人材採用について、日本企業等へのアドバイスがありますか？

“日本企業の採用方法は優れており、またミエンタイ建設大学の学生の質も良いため、苦労はしていません。より多くの企業から連絡が来るようにして、学生に紹介し、学生の選択肢を増やしたいと考えています。”

ベトナム政府や関連当局との関係はどうか？

“ミエンタイ建設大学は、建設省およびヴィンロン省人民委員会から関心を寄せられています。ミエンタイ建設大学は建設省の管轄下となりますが、他に建設省の管轄下にある大学は、ハノイ建築大学、ホーチミン市建築大学、ミエンチュン土木大学(ミエンチュンは中央という意味)、ミエンタイ建設大学の4校です。うちミエンタイ建設大学が建設省本部から離れた場所にあるため、「遠くに住んでいる子供が親からより心配される」と同様に、建設省から多くのサポートを受けています。

また、大学はヴィンロン省を支援するための活動を多く実施しているため、省からも多くの活動を通じて、支援を受けています。”

日本企業等との連携に、どのような内容を期待しますか？

対 企業

“現在のパートナーとの間で行っているように学生を採用してくれる企業と多く知り合いたいと希望しています。また、学生が日本のような先進国を体験し、そこで学ぶ機会を増やせれば、と考えています。ミエンタイ建設大学は、日本に渡航してすぐに働ける学生を育成したいので、訓練プロセスの支援や適切な設備の提供をお願いできればと思います。”

対 教育機関

“日本の研究機関や大学と研究協力をしたいですが、ミエンタイ建設大学は学際大学ではなく、比較的小規模であり、類似性を重視されるため、日本の大学とつながるプロセスは容易ではないと認識しています。ミエンタイ建設大学は北海道大学の教授を名誉教授として招聘することを予定していますが、コロナ感染拡大により、ベトナムへの渡航が困難な状況にあります。そのような施策を通じて、教育・訓練の向上につながるような、より多くのコネクションを開拓したいと考えています。”

日本企業等との連携について、課題を教えてください。

“日本語の専任講師がおらず、客員講師のみであるため、日本パートナーとの打合わせは英語で実施したいと考えていますが、日本側は日本語でのコミュニケーションを好むという点が課題の1つとなります。”

“日本の大学との研究協力に関しては、日本側が多くの分野を研究している一方で、ミエンタイ建設大学は建設分野のみとなるため、日本の大学とのコネクションを確立するのは容易でないと感じています。”